

# 金ケ崎町 たくましかねがさきっ子育て協議会

- 「テーマ」
- 震災を超えて・新たな教育課題への取組  
組織の見直し・地域コミュニティ再生の取組
  - PDCAサイクルによる推進の取組  
年間を通じた全県共通課題・モデルプログラムの取組
  - 地域ぐるみによる「いわての復興教育」の取組  
防災教育・被災地支援交流・地域を担う人材育成の取組

活動のようす



## 家庭教育宣言・地域子育て宣言による取組み

「子育て・親育ち、深めよう家族のきずな！」 「子育て支援の輪を広げよう！」

### 1 地域の教育課題

幼児は、「早寝、早起き、朝ごはん、読み聞かせ」、小中学生は、家庭学習時間及びテレビ視聴時間について、家庭で定めた目標時間の取組により生活リズムの確立を目標に運動を展開する。

＜課題の裏付けデータ＞

平成 21 年度全国学力・学習状況調査（中学校）質問番号No.10、No.13 より、全国及び県平均より家庭学習時間が短く、テレビ視聴時間が多い。

### 2 役割分担と年間の計画

○課題解決のためのそれぞれの役割

＜子ども＞

- ・親子で設定した目標に向かって、最後までチャレンジする。

＜保護者＞

- ・親子で設定した目標に向かって、チャレンジするよう、子どもの良き模範となる。
- ・家庭での生活リズムの確立を図る。

＜先生＞

- ・家庭と学校の連携により、支援に努める。

＜地域＞

- ・「おはよう」、「おかえり」など声掛け運動。
- ・家庭、地域へ目を向け融合を図る。

＜行政＞

- ・運動の啓発・周知を行い、支援に努める。
- ・地域の指導者となる人材の育成に努める。

○課題解決のための年間の取組

- ・家庭教育宣言・地域子育て宣言の配布
- ・家庭教育宣言強化週間（チャレンジカードの取組み）
- ・チャレンジカードの集計
- ・チャレンジカード集計結果の振り返り

### 3 取組の様子

○幼児（3～5歳児）

- ・早寝ね（〇時〇分までに起きます）
- ・早起き（〇時〇分までに寝ます）
- ・朝ご飯（しっかりもりもり食べます）
- ・10分間の本の読み聞かせ

○小学生

- ・家庭学習（毎日〇分がんばります！）
- ・テレビ・ゲーム（1日〇時間以内にします）

○中学生

- ・家庭学習（毎日〇時間がんばります！）
- ・テレビ・ゲーム（1日〇時間以内にします）

各家庭において、起床、就寝、学習、テレビの目標時間を設定のうえ、生活リズムの確立に取組む。運動の推進を図るため、強化週間を設け「チャレンジカード」を配布し、各家庭での取組について集計・集約する。

行政において、集計・集約した結果は、学校及び家庭にフィードバックし、取組みの結果を相互に確認する。

### 4 課題解決を判断する評価の方法

チャレンジカードの取組は2年目につき、集約した数値の指標化には至らない側面がある。

したがって、当面はみんなの運動として、家庭が主体的に取組む運動を目標とし、回収率100%を目指す。

また、強化週間のみでの取組みとならないような工夫を設け、それぞれが、出来ることを継続して取組む運動を醸成する。